

KAWASAKI ZX-25R / ZX-4R SE/RR HEPTA FORCE TSS レーシング ステンレス/チタン サイクロン

取扱説明書

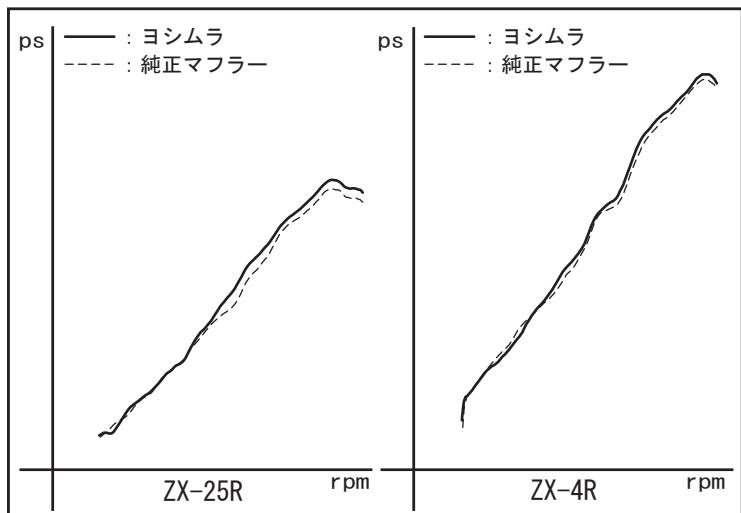
- 作業に入る前に必ず取扱説明書を熟読して下さい。
- 作業中は本書を手元に置き、指示に従って作業を進めて下さい。
- 本書は製品を廃棄するまで確実に保管して下さい。

- | | |
|------------|-------------------------------------|
| ▲危険 | 怠ると怪我につながる注意事項を示してあります。 |
| ▲注意 | 怠ると部品の損傷等につながる注意事項を示してあります。 |
| 参考 | スムーズに作業を進める上でのポイントや参考となる事項を示してあります。 |

- △注意** ・このマフラーはクローズドコース走行専用部品となっておりますので、一般公道での使用は絶対に行わないで下さい。
・純正パーツの取外し・取付け・メンテナンスは車両メーカー発行のサービスマニュアルに従い作業を行って下さい。

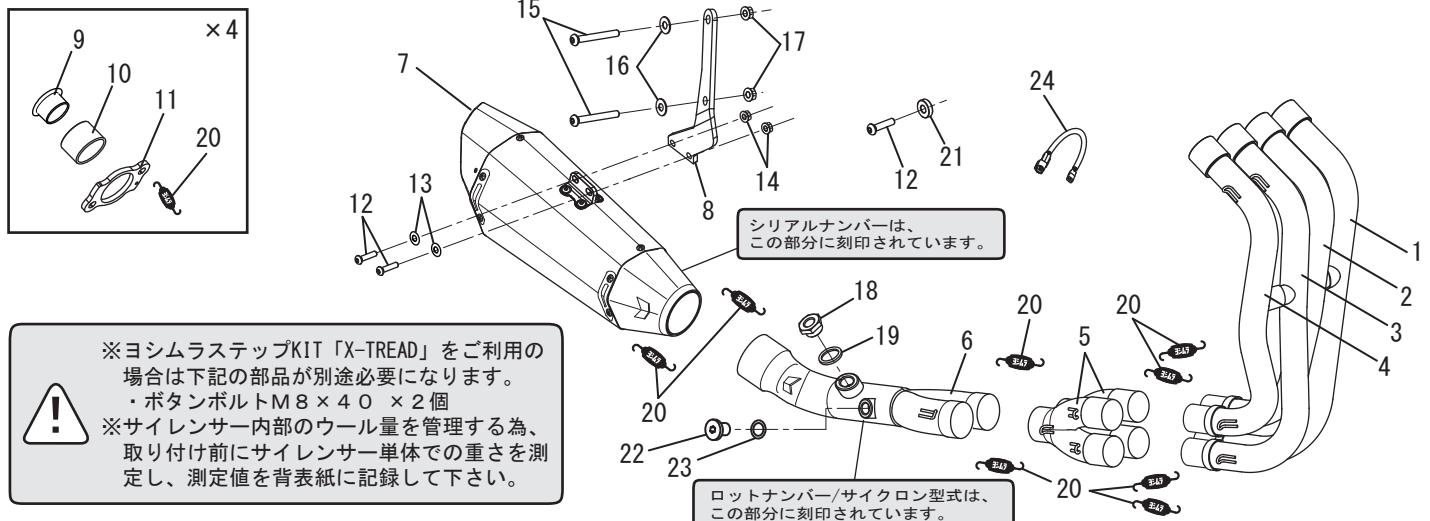
1. 適応車種及び諸元表

車名	KAWASAKI ZX-25R / ZX-4R SE/RR		
車両型式	2BK-ZX250E / 8BK-ZX250H / 8BL-ZX400P		
エンジン型式	ZX250EE / ZX400PE		
サイクロン型式	ステンレス	K247SHTC1	
	チタン	K247THTC1	
素材	SUS304 / Ti / カーボン		
音量	ZX-25R SD有り	102dB : 7,750rpm / 104dB : 8,000rpm	
	ZX-25R SD無し	109dB : 7,750rpm / 111dB : 8,000rpm	
	ZX-4R SD有り	103dB : 7,750rpm / 104dB : 8,000rpm	
	ZX-4R SD無し	111dB : 7,750rpm / 112dB : 8,000rpm	
品番	ステンレス	サテンフィニッシュサイレンサー : 150-247-C23G0 チタンブルーサイレンサー : 150-247-C26G0	
	チタン	チタンサイレンサー : 150-247-A28G0 チタンブルーサイレンサー : 150-247-A26G0	
重量	純正マフラー (ZX-25R)	: 9.1 kg	
	純正マフラー (ZX-4R)	: 10.1 kg	
	ステンレス	サテンフィニッシュサイレンサー : 5.3 kg チタンブルーサイレンサー : 5.1 kg	
	チタン	チタンサイレンサー : 3.9 kg チタンブルーサイレンサー : 3.9 kg	



2. セット内容

触媒	オイル交換	オイルフィルター交換	センタースタンド	ガスケット	カウル加工	サイレンサーリメイク
無	可能	不可	無	純正品を使用	無	可能



- ※ヨシムラステップKIT「X-TREAD」をご利用の場合は下記の部品が別途必要になります。
・ボタンボルトM8×40×2個
※サイレンサー内部のウール量を管理する為、取り付け前にサイレンサー単体での重さを測定し、測定値を背表紙に記録して下さい。

N.O.	品名	数	品番	N.O.	品名	数	品番
1	エキゾーストパイプ#1 (ステンレス)	1	151-238-C200	11	フランジ	4	117-035-0020
	エキゾーストパイプ#1 (チタン)	1	151-238-A200	12	ボタンボルトM6×20	3	803-206-4020
2	エキゾーストパイプ#2 (ステンレス)	1	152-238-C200	13	SUSワッシャM6×13	2	812-206-1310
	エキゾーストパイプ#2 (チタン)	1	152-238-A200	14	フランジナットM6	2	823-006-1000
3	エキゾーストパイプ#3 (ステンレス)	1	153-238-C200	15	ボタンボルトM8×45	2	803-208-5045
	エキゾーストパイプ#3 (チタン)	1	153-238-A200	16	平ワッシャM8×16	2	812-108-1612
4	エキゾーストパイプ#4 (ステンレス)	1	154-238-C200	17	フランジナットM8	2	823-008-1250
	エキゾーストパイプ#4 (チタン)	1	154-238-A200	18	センサー・ボスアダプタ	1	862-218-1210
5	集合部 (ステンレス)	2	158-238-5000	19	銅ワッシャ	1	812-318-0000
	集合部 (チタン)	2	158-238-8000	20	マフラー・スプリング (フローティング)	12	118-001-0000
6	テールパイプ (ステンレス)	1	155-247-C200	21	スペーサーカラー6-15-5	1	860-006-1505
	テールパイプ (チタン)	1	155-247-A200	22	ブラインド・ブレグM12	1	862-112-1812
7	サイレンサー (サテンフィニッシュカバー)	1	156-238-C23G0	23	ブレグ用ワッシャM12	1	812-112-0000
	サイレンサー (チタンカバー)	1	156-238-C28G0	24	○2センサー・延長ハーネス	1	101-247-1000
	サイレンサー (チタンブルーカバー)	1	156-238-C26G0	※	S D #74	1	138-138-3274-01
8	サイレンサーステー	1	161-238-0220	※	S D用アルミカラーハーネス	1	138-138-3870-02
9	口金ジョイント	4	142-390-3610	※	S D用アルミカラーハーネス	1	138-138-3870-02
10	口金リング	4	138-137-3032	※	キャップボルトM6×12ネジロック付き	1	800-806-4012

3. 取付方法

△注意 ※作業時は部品を損傷しないよう注意して作業を行なって下さい。
※ボルト、ナット締め付けの際は必ず規定トルクを守って下さい。
ボルト、ナットの脱落・製品の破損の原因になります。
※純正部品の取り外し、取り付けは、メーカー発行のサービスマニュアルを参照して下さい。
※外した純正部品は、大切に保管して下さい。

1. セット内容を確認して下さい。
2. メーカー発行のサービスマニュアルを参照し、フロントカウル、サイドカウルを外して下さい。
(FIG. 1 参照)



FIG. 1

3. サービスマニュアルを参照し、O2センサーのカプラーを外して下さい。
次に、純正マフラーからO2センサーを外してから純正マフラーを車両から取り外して下さい。
(FIG. 1 参照)



FIG. 2

4. 右側のステップを留めるボルトを外し、⑯ボタンボルトM8×45、⑯平ワッシャM8×16を使用してステップを取り付け、フレーム裏側にボルトの先が少し突き出るまでボルトを通して下さい。
次に⑧サイレンサーステーをフレームの裏側から⑰フランジナットM8を使用して取り付け、ボルト→ナットの順に規定トルクで締め付けて下さい。
(FIG. 2, 3 参照)
ヨシムラステップKIT「X-TREADE」をご利用の場合は、5ページの手順18を参照して下さい。

△注意 ※ボルトを締める際にナットがスイングアームに当たらないように注意して下さい。

規定トルク	ボタンボルトM8	: 23 Nm
	フランジナットM8	: 23 Nm

5. ⑤集合部を⑥テールパイプに取り付けて下さい。この時、⑤集合部のスプリングを取り付けるフックが外側に来るようにして下さい。
次にエキゾーストパイプの①#1と②#2、③#3と④#4を連結してから組み立てた⑤集合部に取り付け、⑩マフラースプリングをスプリング取付工具を使用して取り付けて下さい。
(FIG. 4 参照)

△危険 スプリングを取り付ける際は、スプリングが工具から外れない様に十分注意して下さい。(怪我をする恐れがあります)

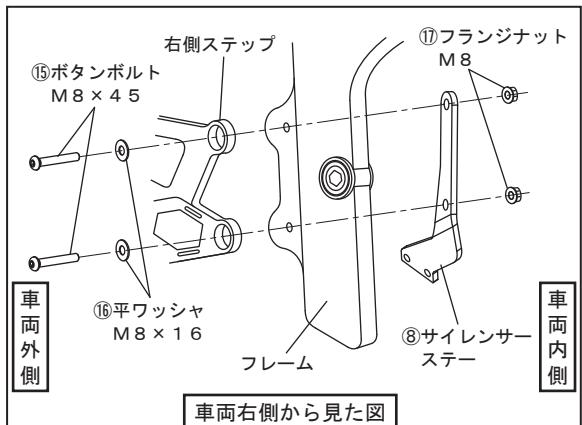


FIG. 3

6. 組み立てたマフラーの識別ラベルをはがして、良く脱脂して下さい。

△注意 識別ラベルはエキゾーストパイプ取り付け後、暖気運転前に必ず剥して下さい。
ラベルを貼ったままエンジンを始動しますと、エキゾーストパイプに焼き付いて色ムラとなって残ってしまいます。

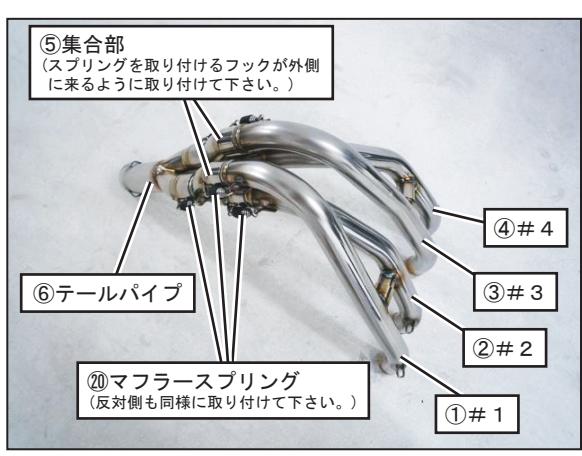


FIG. 4

7. エンジンの排気ポートに取り付けられているエキゾーストガスケットを新しい物に交換し、⑨口金ジョイント、⑩口金リング、⑪フランジを純正ナットを使用してエンジンの排気ポートに仮締めして下さい。取り付け後、⑪フランジの車両外側の穴に⑯マフラースプリングを取り付けて下さい。
(FIG. 5, 6 参照)

△注意 ガスケットは必ずメーカー純正品を使用して下さい。

△注意 取り付け中にマフラーや車両が傷つかないように、クリアランスが狭い所は予め養生してから作業を行って下さい。
特にラジエーターフィンは変形しやすいので注意して下さい。

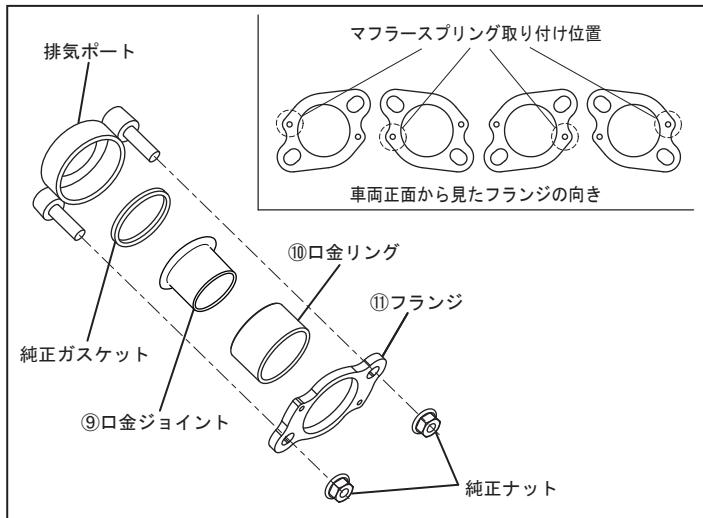


FIG. 5

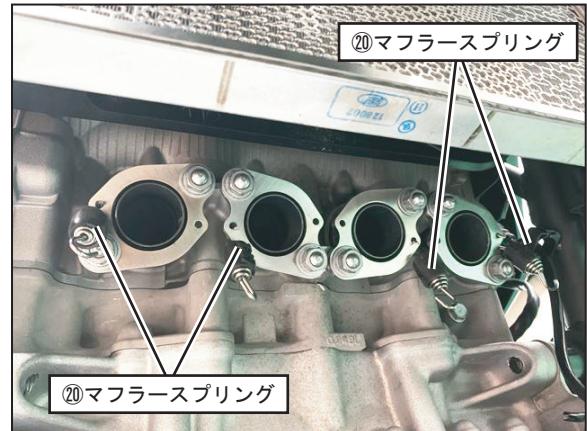


FIG. 6

8. 手順5で組み立てたマフラーのエキゾーストパイプ先端を手順7で車両に取り付けた⑨口金ジョイントに奥までしっかりと取り付け、⑯マフラースプリングを取り付けて下さい。(FIG. 7, 8 参照)

△危険 スプリングを取り付ける際は、スプリングが工具から外れない様に十分注意して下さい。(怪我をする恐れがあります)



FIG. 7

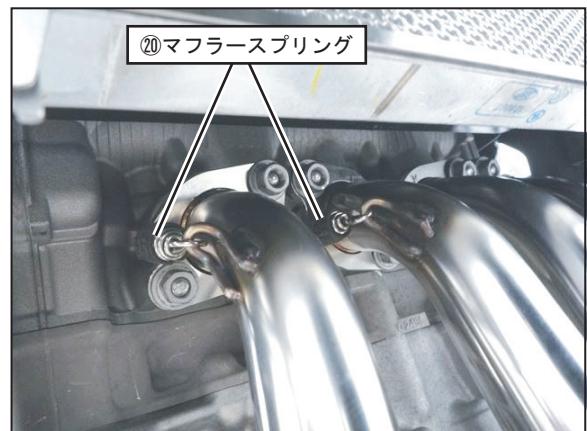


FIG. 8

9. ⑥テールパイプに⑦サイレンサーを取り付け、⑯マフラースプリングを取り付けて下さい。(FIG. 9 参照)

△危険 スプリングを取り付ける際は、スプリングが工具から外れない様に十分注意して下さい。(怪我をする恐れがあります)

参考 サイレンサー内部のウール量を管理する為、取り付け前にサイレンサー単体での重さを測定し、測定値を背表紙に記録して下さい。

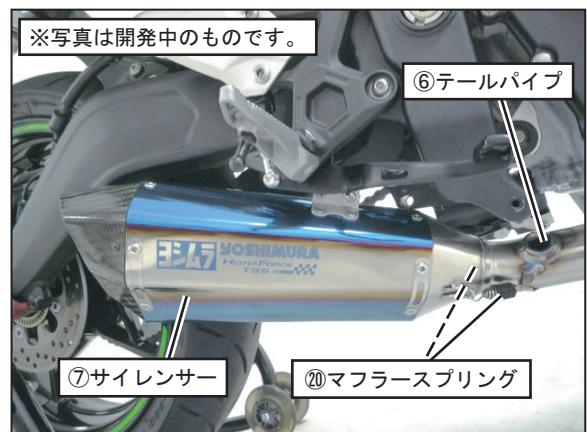


FIG. 9

10. ⑦サイレンサーを⑫ボタンボルトM6×20、⑬SUSワッシャM6×13、⑭フランジナットM6を使用して⑧サイレンサーステーに仮締めして下さい。
(FIG. 10, 11参照)

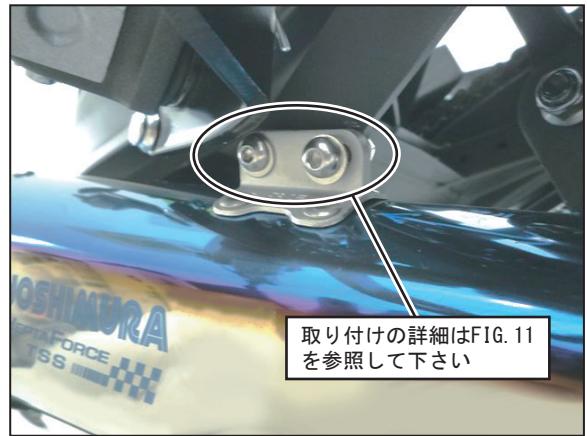


FIG. 10

11. 車両後方から見てサイレンサーの角度やマフラーと車両のクリアランスを調整し、各エキゾーストパイプが口金ジョイントに奥までしっかりと取り付けられていることを確認して下さい。
各部の確認が終わったらエキゾーストパイプ→サイレンサーステーの順に規定トルクで締め付けて下さい。
(FIG. 12参照)

△注意	規定トルク	エキゾーストパイプ	: 15 Nm
		サイレンサー(M6)	: 10 Nm

参考 エキゾーストパイプが口金ジョイントに奥まで取り付けできない際は、プラスチックやゴムのハンマーで軽く叩いて下さい。この時、強く叩きすぎてパイプを凹まないように注意して下さい。

12. ⑥テールパイプのセンサーボスに社外品のA/Fセンサー又は純正のO2センサーを取り付けます。

OZX-25Rへの取り付け (FIG. 13, 14参照)

前側のセンサーボスは使用しないので、⑪ブラインドプラグM12、⑫プラグ用ワッシャM12を取り付けて塞いで下さい。

Ⓐ A/Fセンサー(M18)を使用する場合

後側センサーボスにA/Fセンサーを取り付けて下さい。

Ⓑ 純正のO2センサー(M12)を使用する場合

先に後側センサーボスに⑯銅ワッシャ、⑰センサーボスアダプタを取り付けてから⑱センサーボスアダプタに⑲O2センサー延長ハーネスを取り付けたO2センサーを取り付けて下さい。

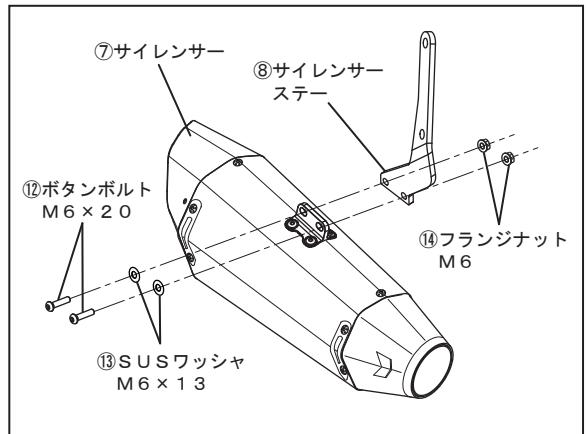


FIG. 11



FIG. 12

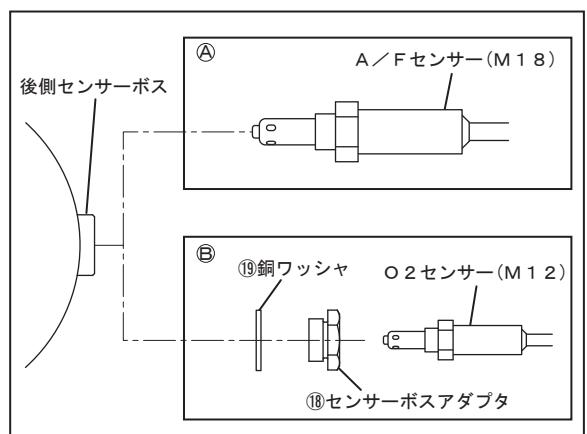
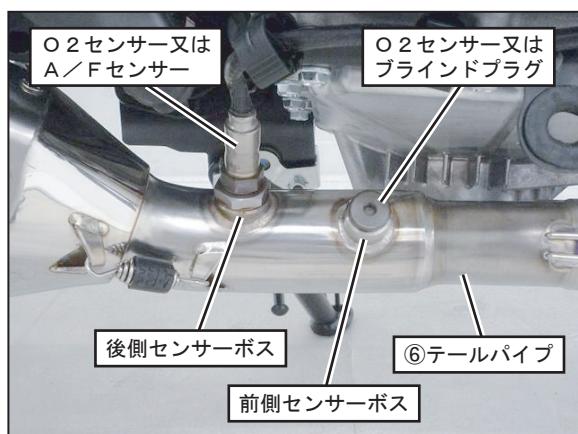


FIG. 13

FIG. 14



○ZX-4R/ZX-4RRへの取り付け
(FIG. 13, 15~17 参照)

Ⓐ A/F センサー(M18)を使用する場合

前側センサーボスに⑫ブラインドプラグM12、⑬プラグ用ワッシャM12を、後側センサーボスにA/Fセンサーを取り付けて下さい。

Ⓑ 純正のO2センサー(M12)を使用する場合

先に後側センサーボスに⑯銅ワッシャ、⑰センサーボスアダプタを取り付けてから⑱センサーボスアダプタに後側のO2センサーを取り付けて下さい。

次に、前側のO2センサーに⑭O2センサー延長ハーネスを取り付けてから前側センサーボスに取り付けて下さい。

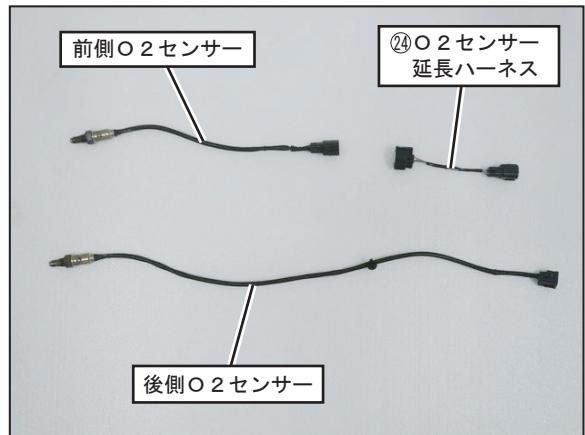


FIG. 15

△注意 規定トルク A/Fセンサー(M18)/センサーボスアダプタ : 45 Nm
O2センサー(M12)/ブラインドプラグM12 : 25 Nm

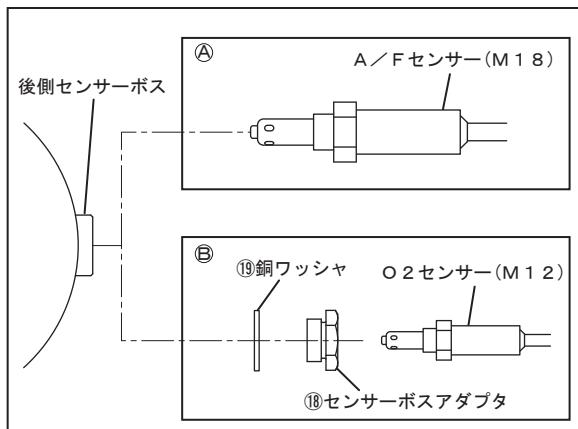


FIG. 16

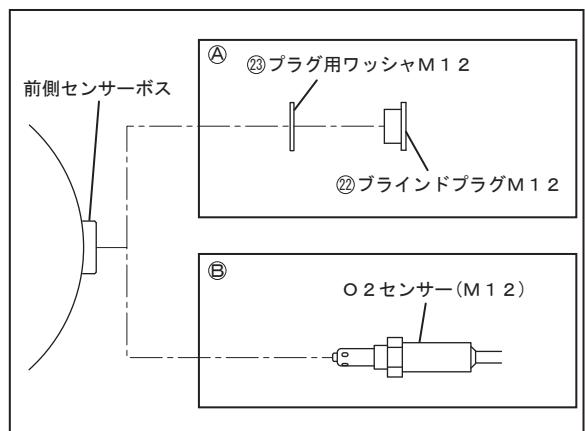


FIG. 17

13. O2センサーを使用する場合は車両側のO2センサーのカプラーをステーから外し、O2センサーとつなげて下さい。

次に、O2センサーのケーブルを車両のクリップに通し、車両と干渉しない位置でラバークランプを取り付けて下さい。 (FIG. 18, 19 参照)

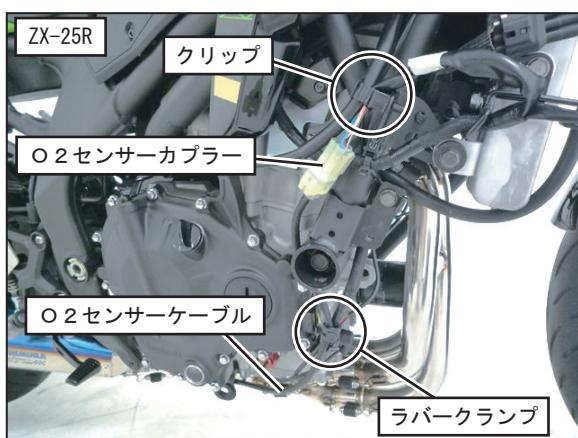


FIG. 18

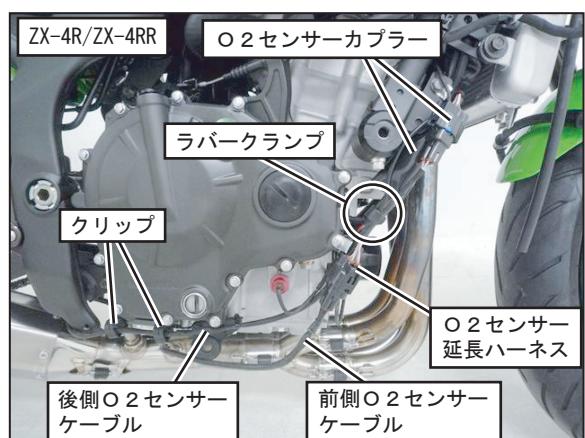


FIG. 19

14. マフラーと車両各部が干渉していない事を確認して下さい。干渉している場合は締め付けたボルト・ナットを緩め、干渉しない位置に再度調整して下さい。

15. 中性洗剤、ウエス等でマフラー全体を良く脱脂して下さい。指紋などが付着したままエンジンを始動すると、色ムラとなって残ってしまうことがあります。

△注意 ※メタルマジックカバーやエンブレムの色落ちの原因になりますので、中性洗剤以外は使用しないで下さい。

16. エンジンを始動して排気漏れが無いことを確認し、エンジンが完全に冷えてから各ボルトの増し締めを行なって下さい。

17. 手順2ではずしたフロントカウル、サイドカウルを元に戻して下さい。

その際、右側サイドカウル後方は⑪ボタンボルトM6×20、⑫スペーサーカラー6-15-5を使用して取り付けて下さい。（FIG. 20, 21参照）

△注意 規定トルク ボタンボルトM6 : 10 Nm



FIG. 20

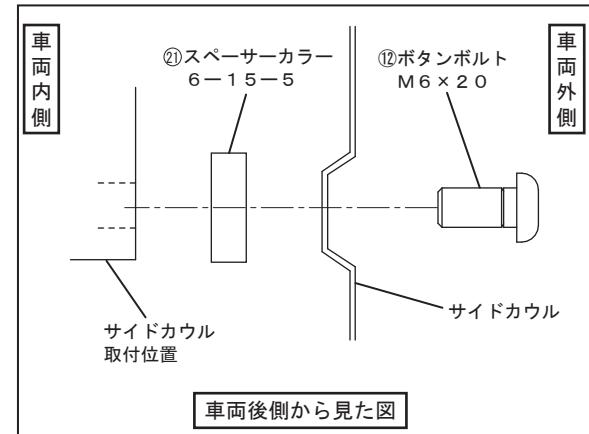


FIG. 21

4. ヨシムラステップKIT「X-TREAD」ご利用の場合の取付方法

△注意 ヨシムラステップKIT「X-TREAD」をご利用の場合は、以下の部品が必要になります。これらの部品はヨシムラサイクロンの付属品には入っておりませんので、必要の場合は別途ご用意下さい。
・ボタンボルトM8×40 ×2個

18. 予めヨシムラステップKITを車両に取り付けておいて下さい。

ベースプレートRを留めているソケットボルトM8×25を外し、代わりにボタンボルトM8×40を使用してベースプレートRを取り付け、フレーム裏側にボルトの先が少し突き出るまでボルトを通して下さい。

次に⑧サイレンサーステーをフレームの裏側から⑪フランジナットM8を使用して取り付け、ボルト→ナットの順に規定トルクで締め付けて下さい。

（FIG. 22参照）

△注意 ※ボルトを締める際にナットがスイングアームに当たらないよう注意して下さい。

規定トルク ボタンボルトM8 : 23 Nm
フランジナットM8 : 23 Nm

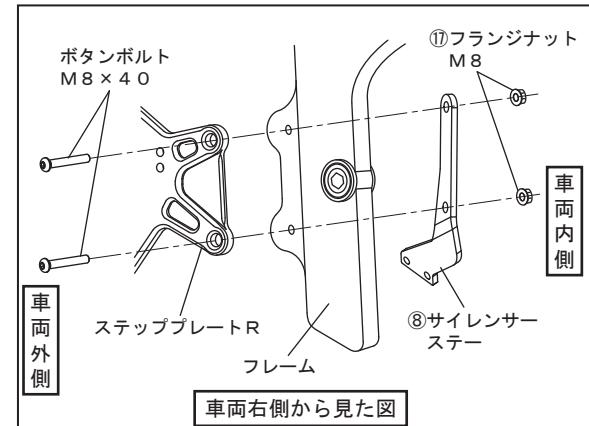


FIG. 22



KAWASAKI ZX-25R / ZX-4R SE/RR HEPTA FORCE TSS レーシング ステンレス/チタン サイクロン

⚠️ 重要

※マフラーが車体と干渉したままエンジン始動や走行を行うと、火災や転倒などの事故の原因になりますので、マフラーが干渉していないことを充分確認して下さい。また、どうしても干渉が避けられない場合や、走行中に干渉しているような場合は、ただちに使用を中止し、(株)ヨシムラジャパン マフラーฮอットラインまでご連絡下さい。

⚠️ 危険

※エンジンを始動する際は、換気の良い所で行うこと。排気ガスにより、一酸化炭素中毒になる恐れがあります。

※エンジン始動時は排気口に手を出したりしないこと。排気ガス中に含まれるグラスウール等が目や手などに刺さる恐れがあります。

※エンジン停止時に空吹かしをして止めた場合、マフラー内部に未燃焼ガスが溜まり、着火してテールエンドより炎を発する場合があります。テールエンドの先には引火しやすい物が無いことを確認してからエンジンを停止して下さい。発火した炎により引火し、爆発や火災が発生する恐れがあります。

⚠️ 注意

※取付け、取扱の不注意による返品は、固くお断り致します。

※製品に加工、改造などは絶対行わないで下さい。それらの場合の修理苦情等一切の責任を負いかねます。

※他メーカー製品との適合は行っておりませんので、本製品取付け、使用時に不具合が発生する恐れがありますが、それらの場合の修理苦情等一切の責任を負いかねます。

● レース車検時の注意

※この商品のサイレンサーは、組み立て時の都合上グラスウールを収縮させております。この為、装着後すぐに音量測定を行うと本来の性能を発揮できずに、車検に合格しない可能性があります。

サイレンサー内部に熱が入ることによりグラスウールが拡散し本来の消音性能を発揮するので、数十分間走行をした後音量測定を行ってください。尚、一度グラスウールが拡散すれば後はこの限りではありません。

● ヨシムラサイクロンのメンテナンス

※マフラーが砂や泥で汚れてしまった場合は、マフラーが冷えてから水洗い等で汚れを落として下さい。定期的に増し締めを行ない、マフラー各部の点検(変形、キズ、車体との干渉等)を行って下さい。

※サイレンサー内部のグラスウールは消耗品です。グラスウールが消耗すると音量増加のみでなく、出力の低下にもなります。消耗した場合は、リメイクサービスをご利用いただくことにより、長く安心してご使用いただけます。リメイク内容についてはお問い合わせ下さい。また、転倒などによる損傷の場合には、(株)ヨシムラジャパンにご連絡の上、修理または損傷部品の交換等を行って下さい。

※サイレンサー単体の重量が、新品時（あるいはリメイク直後）よりも50g以上軽くなっている場合には、ウールが飛散して本来の消音性能を発揮できない状態になっている場合があります。定期的にサイレンサー単体の重量を測定し、リメイクすることをお勧めします。価格についてはお問い合わせ下さい。

重さ/日付	新品時	リメイク直後	リメイク直後	リメイク直後	リメイク直後
	g/ . .				

● 保証について

※本製品はレース用パーツのため保証対象外商品です。

(株)ヨシムラジャパン ☎ 243-0303 神奈川県愛甲郡愛川町中津6748

マフラー/リメイクのご案内

・マフラー/リメイクのご案内



- ・マフラーに関する技術的なご質問、ご相談
- ・マフラーの修理や商品に関するご質問、ご注文

お問い合わせいただく際は、「商品名」「商品番号」「車種」「車両年式」「車両型式」をご確認の上、ご連絡下さい。

お問い合わせのご案内

